



©2005 石塚真一/小学館

第 137 号(平成 31 年 1 月 18 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

# 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

## 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

1 月 2 週は、2 件の遭難が発生しました。積雪時の登山は、積雪量等によって計画通りに登山できないことがあります。時間には十分余裕を持った登山計画を立てるとともに、現在地と時間を確認して、引き返すことも大切です。また、この時期は、バックカントリー遭難が多発します。スキー場コース外滑走は、多くのスキー場で禁止となっています。スキー場の規則は、必ず守ってください。

平成 31 年中の山岳遭難発生状況(平成 31 年 1 月 1 日～1 月 14 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
平成 31 年	5			1	9	10	1
平成 30 年	5			1	8	9	1
前年同期比	±0	±0	±0	±0	+1	+1	±0
内)BC	±0				+2	+2	±0

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	1	20.0%			1	1
	後立山	2	40.0%				7
	その他		0.0%				0
	計	3	60.0%	0	0	1	7
中央アルプス		0.0%					0
南アルプス		0.0%					0
ハヶ岳連峰		0.0%					0
その他の山岳	2	40.0%				2	2
計	5		0	0	1	9	10

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	1	20.0%			1		1
転倒		0.0%					0
病気		0.0%					0
道迷い	2	40.0%				6	6
落石		0.0%					0
雪崩		0.0%					0
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷		0.0%					0
不明・他	2	40.0%				3	3
計	5		0	0	1	9	10

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下					0	6 66.7%					0	0 0.0%	0	6人 60.0%
20代				6	6						0		6	
30代					0						0		0	
40代			1	1	2	2 22.2%				1	1	1 10.0%	3	3人 30.0%
50代					0						0		0	
60代					0	1 11.1%					0	0 0.0%	0	1人 10.0%
70以上				1	1						0		1	
計	0	0	1	8	9		0	0	0	1	1		10	
比率	90.0%						10.0%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
1月10日	四阿山	72	男	道迷い	無事救出	山頂付近から下山中、道に迷い、行動不能
10日、四阿山において、男性72歳が道に迷う山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。						
1月13日	志賀高原熊の湯スキー場	25	男	その他	無事救出	コース外を滑走中、行動不能
13日、志賀高原熊の湯スキー場付近において、男性25歳がバックカントリー滑走中、仲間とはぐれて遭難し、スキー場パトロール隊が救助しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝